

教 育 厚 生 委 員 会 報 告

教育厚生委員会に付託の事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、
会議規則第91条の規定により報告します。

第11号議案	平成31年度長崎市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
--------	-------------------------	------

第 11 号議案「平成 31 年度長崎市国民健康保険事業特別会計予算」については、「国保財政の今後の収支の見通し」について内容検討の結果、一部委員から、「県単位化されても現行の保険税を維持するため国保財政調整基金を取り崩すなど、今後さらに収支の悪化も予想される中で、国からの公費負担の拡充や一般会計からの繰り入れを復活すべきであるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第17号議案	平成31年度長崎市介護保険事業特別会計予算	原案可決
--------	-----------------------	------

第 17 号議案「平成 31 年度長崎市介護保険事業特別会計予算」については、「特別養護老人ホームへの入所に係る待機者数の状況」などについて内容検討の結果、一部委員から、「低所得者層への保険料の軽減措置が導入されてはいるものの、全体として重い負担になっていることは指摘せざるを得ないこと、また、入所施設の整備など、必要な介護サービスをきちんと提供するという原点に立ち返った保険制度という点からもさらなる充実が望まれており、今の制度は不十分であると言わざるを得ないため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第20号議案	平成31年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決
--------	--------------------------	------

第20号議案「平成31年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計予算」については、「保険料均等割額の9割軽減及び8.5割軽減の見直しに伴う影響額」、「保険料の今後の見通し」などについて内容検討の結果、一部委員から、「年齢で区分した差別的な後期高齢者医療保険制度そのものに反対であるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第21号議案	平成31年度長崎市立病院機構病院事業債管理特別会計予算	原案可決
--------	-----------------------------	------

第21号議案「平成31年度長崎市立病院機構病院事業債管理特別会計予算」については、種々内容検討の結果、一部委員から、「市立病院は直営で運営すべきであるとする立場から認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第24号議案	長崎市手話言語条例	原案可決
--------	-----------	------

第24号議案「長崎市手話言語条例」については、手話が言語であるという認識に基づき、手話に対する理解の促進及び手話の普及に関する基本理念を定め、本市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにすることにより、ろう者が支障なく日常生活及び社会生活を営むことができ、ろう者とろう者以外の者が共に生きる地域社会を実現しようとするものです。

委員会では、「市民に手話を普及するための講座等の開催状況」、「条例制定後の取り組み方針」、「他都市が制定している条例との相違点」、「長崎県ろうあ協会等、関係団体との今後の連携のあり方」などについて内容検討の結果、異議なく

原案を可決しました。

第27号議案	長崎市科学館条例等の一部を改正する条例	原案可決
--------	---------------------	------

第27号議案「長崎市科学館条例等の一部を改正する条例」については、消費税法の一部が改正されたことに伴い、科学館等の使用料等を改定するものです。

委員会では、種々内容検討の結果、一部委員から、「消費税の増税には反対であるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第29号議案	長崎市障害福祉センター条例の一部を改正する条例	原案可決
--------	-------------------------	------

第29号議案「長崎市障害福祉センター条例の一部を改正する条例」については、消費税法の一部が改正されたことに伴い、長崎市障害福祉センターの使用料等を改定するものです。

委員会では、種々内容検討の結果、一部委員から、「消費税の増税には反対であるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第34号議案	長崎原爆資料館条例の一部を改正する条例	原案可決
--------	---------------------	------

第34号議案「長崎原爆資料館条例の一部を改正する条例」については、消費税法の一部が改正されたことに伴い、原爆資料館の利用料金等を改定するものです。

委員会では、「小中学生の原爆資料館の入館料を無料とする考えの有無」などについて内容検討の結果、一部委員から、「消費税の増税には反対であるため認

められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第36号議案	長崎市犬取締条例等の一部を改正する条例	原案可決
--------	---------------------	------

第36号議案「長崎市犬取締条例等の一部を改正する条例」については、消費税法の一部が改正されたことに伴い、飼い犬の返還の手数料等を改定するとともに、その他所要の整備をするものです。

委員会では、種々内容検討の結果、一部委員から、「消費税の増税には反対であるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第45号議案	長崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
--------	------------------------	------

第45号議案「長崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」については、国民健康保険の被保険者に対する後期高齢者医療制度の創設に伴う減免措置を見直そうとするものです。

委員会では、内容検討の結果、一部委員から、「被扶養者の減免期間を見直すことで負担がふえることになるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第46号議案	長崎市公民館条例の一部を改正する条例	原案可決
--------	--------------------	------

第46号議案「長崎市公民館条例の一部を改正する条例」については、利用状況等を勘案し、長崎市池島地区公民館を廃止したいのと、消費税法の一部が改正されたことに伴い、公民館の使用料を改定するものです。

委員会では、種々内容検討の結果、一部委員から、「消費税の増税には反対であるため認められない」とする反対意見が出されましたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第47号議案	長崎市立老人福祉施設条例の一部を改正する条例	原案可決
--------	------------------------	------

第47号議案「長崎市立老人福祉施設条例の一部を改正する条例」については、利用状況等を勘案し、長崎市立開陽山荘を廃止するものです。

委員会では、「旧合併町における老人福祉施設配置の今後のあり方」、「用途廃止後の跡地の活用方針」などについて内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

第56号議案	財産の取得について (（仮称）長崎恐竜博物館展示用資料)	原案可決
--------	---------------------------------	------

第56号議案「財産の取得について」は、(仮称)長崎恐竜博物館に展示するため、その展示用資料を購入するものです。

委員会では、「契約相手方の会社概要」、「展示用資料の今後の購入計画」、「展示用資料の金額の妥当性と金額決定に至るまでの経過」などについて内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

請願第1号	75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する請願について	不採択
-------	------------------------------	-----

請願第1号「75歳以上の医療費負担の原則2割化に反対する請願について」は、75歳以上の医療費窓口負担を2割にしないよう、国に対し意見書を提出してほしいというものです。

委員会では、「75歳以上の所得と医療費の現状」、「負担が2割になった場合の

本市及び 75 歳未満の保険者に係る負担の影響」などについて内容検討の結果、「75 歳以上の医療費負担については国において現在検討中であり、国の方向性を見極めながら、市としての意見を出すべきであり、現時点では時期尚早であること」、「制度について、世代間を超えて考えていくことが必要であり、今のところ 75 歳以上に 2 割の負担を強いることはやむを得ない」との反対意見が出されました。一方、一部委員から、「医療費の窓口負担が 2 割になることにより、高齢者の医療機関の利用を大きく阻害するものであるため、意見書の提出を求める本請願の趣旨に賛同したい」との賛成意見が出されたので、採決の結果、賛成少数で本請願を不採択と決定しました。

請願第 2 号	「18 歳未満の子どもに関わる均等割」の軽減措置を求める請願について	不 採 択
---------	------------------------------------	-------

請願第 2 号「18 歳未満の子どもに関わる均等割の軽減措置を求める請願について」は、18 歳未満の子どもに関わる国民健康保険の均等割の軽減措置を行うこと及び国に対して国庫負担金の増額を求めてほしいというものです。

委員会では、「18 歳未満の国保の加入者数」、「市独自で子どもにかかわる均等割の軽減策を行う考えの有無」、「特別調整交付金の交付予定額及び同交付金の活用方針」などについて内容検討の結果、「国に対して、軽減措置だけではなく新たに平等な支援を求めることにより子育てができ、これ以上負担にならないような支援を行うよう強く要望し続けるべきであること」、「軽減措置を図っても必要な財源をほかに求めなければならず、全体としての軽減にはつながらないこと」、「また子育て世代の親に対する負担が増加すれば、抜本的な解決にはならず、国において新たな支援制度について既に議論がなされている」との反対意見が出されました。一方、一部委員から、「少子化対策の子育て支援に逆行する制度が含まれている部分の解決を図ってほしいという本請願の趣旨に賛同したい」との賛成意見が出されたので、採決の結果、賛成少数で本請願を不採択と決定しました。

第4号議案	平成30年度長崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
第6号議案	平成30年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第16号議案	平成31年度長崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	原案可決
第19号議案	平成31年度長崎市診療所事業特別会計予算	原案可決
第54号議案	工事の請負契約の締結について （伊良林小学校改築主体工事（2））	原案可決
第58号議案	長崎市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決

- ・第4号議案「平成30年度長崎市国民健康保険事業特別会計補正予算第4号」、
 - ・第6号議案「平成30年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号」、
 - ・第16号議案「平成31年度長崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算」、
 - ・第19号議案「平成31年度長崎市診療所事業特別会計予算」、
 - ・第54号議案「工事の請負契約の締結について」
 - ・第58号議案「長崎市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」
- の以上6件については、種々内容検討の結果、いずれも異議なく原案を可決しました。

第 3 号議案	平成30年度長崎市一般会計補正予算（第 8 号）	原案可決
	第 1 条	
	第 2 項中	
	歳出 第 3 款 民生費	
	第 10 款 教育費	
	第 2 項	
	第 3 項	
	第 2 条 継続費の補正	
	第 10 款 教育費	
	第 3 条 繰越明許費の補正	
第 3 款 民生費		
第 4 款 衛生費		
第 10 款 教育費		

第 3 号議案「平成 30 年度長崎市一般会計補正予算第 8 号」については、まず、民生費において、乳幼児及び小学生に係る医療費の助成額が当初の見込みを上回るから、助成額を増額するための子ども医療対策費が計上されました。

委員会では、「今後の医療費の見通し」、「医療費の単価が上がっている理由」などについて内容を検討しました。

次に、教育費において、国のブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金を活用し、市立小・中学校におけるブロック塀等の安全対策工事を行うための小学校整備事業費及び中学校整備事業費が計上されました。

委員会では、「小・中学校におけるブロック塀の内部調査を行った結果、調査が終了した塀の全てが不適合だったことに対する市の見解」、「ブロック塀改修の完了見込み」などについて内容を検討しました。その結果、一部委員から「恐竜博物館建設事業に係る継続費において、消費税が引き上がることを前提とした補正予算は認められない」とする反対意見が出されました。一方、「子ども医療対策費において、医療費の単価が上がった理由をしっかりと調査し、事業を今後も継続してほしい」、「民間保育所、認定こども園及び小中学校のブロック塀等の安全対策工事において、速やかに改修工事を実施し、子どもたちの安全安心を守ってほしい」、「小島小学校の取り付け道路の建設について、子どもたちや卒業生が喜ぶよう、一日も早く建設工事を手がけてほしい」との要望を付した賛成意見が出されたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第59号議案	平成30年度長崎市一般会計補正予算（第9号） 第1条 第2項中 歳出 第3款 民生費 第10款 教育費 第2条 継続費の補正 第10款 教育費 第3条 繰越明許費の補正 第10款 教育費	原案可決
--------	---	------

第59号議案「平成30年度長崎市一般会計補正予算第9号」については、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

第9号議案	第5目～第6目 第8目～第10目 第2項～第4項 第4款 衛生費 第1項中 第1目のうち所管部分 第2目～第7目 第8目のうち所管部分 第11目 第10款 教育費 第1項～第5項 第6項中 第1目～第2目 第3目のうち所管部分 第5目～第10目 第7項中 第1目～第2目 第3目のうち所管部分 第8項 第2条 債務負担行為 第2款 総務費 第1項中 第11目 第3款 民生費 第4款 衛生費 第1項中 第8目 第10款 教育費 第6項 第7項中 第2目 第8項	原案可決
-------	---	------

第9号議案「平成31年度長崎市一般会計予算」については、まず、民生費で、子育て中の保護者の孤独感や不安感の軽減を図るため、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる子育て支援センターについて、未設置の7区

域への設置を進めるための子育て支援センター運営費が計上されました。

委員会では、「未設置区域の解消に時間を要していることに対する市の見解」、「設置区域の基準や市内中央部の使用頻度が多くなっているため、今後増設する考えの有無」などについて内容を検討しました。

そのほか、「南長崎小学校及び横尾小学校の教室を活用した放課後児童クラブの空調設備の改修に当たり、動力源についてガス方式と電気方式における費用の比較検討の有無及び教育委員会との連携のあり方」、「幼児教育の無償化に伴い、幼稚園及び保育所における給食の食材料費を公費で負担する 考えの有無」、「原爆死没者慰霊式典等を市外で開催するに当たり、民間の取り組みに対して支援を行う考えの有無」などについて内容を検討しました。

次に、衛生費で、まちなかで見かける飼い主のいない猫の不妊化手術に対して助成を行い、繁殖抑制を図るためのまちなか不妊化推進費が計上されました。

委員会では、「平成 35 年度までに引き取り数及び殺処分数を半減させるための市の取り組み方針」、「尾曲がり猫を新たな観光資源として活用する考えの有無」などについて内容を検討しました。

そのほか、「北部地区における地域救急医療体制の今後のあり方」、「高齢者における肺炎球菌の予防接種率を向上させるための取り組み」、「小中学生におけるインフルエンザの予防接種に係る費用を無料にする考えの有無」、「子宮頸がんワクチンの接種により副反応が発症するおそれがあるため、過去の接種者に対してアンケート等により定期的に経過観察を行う考えの有無」などについて内容を検討しました。

次に、教育費で、「学校給食の献立内容及び食物アレルギー対応の充実、老朽化した施設の集約化を図るため、（仮称）長崎市三重学校給食センターを整備する学校給食施設整備事業費が計上されました。

委員会では、「学校給食センター設置に対する地元住民からの意見の具体的な

内容」、「P F I 事業者の募集・選定に当たっての市の考え方」、「2カ所目以降の学校給食センターの整備構想」についてたしました。

そのほか、「教職員が使用する校務用パソコンの整備方針及び購入に係る入札のあり方」、「小中学校の耐力度調査の結果による適正配置への影響」、「小島養生所等の遺構に係る展示室の管理体制及び周知方法」、「学校給食費の公会計化に伴う給食の質への影響及び食材料費を公費で負担する考えの有無」などについて内容を検討しました。

その結果、一部委員から、「多くは社会保障に関する予算であり、施策の財源として消費税はふさわしくないと言わざるを得ず、消費税増税の中止を求める立場から認められない」、「生活保護費において、2018年度から制度改正が段階的に実施され、子育て支援にも逆行するものであるため認められない」、「大型学校給食センターでは、異物混入や献立、アレルギー対応、食育などの点で課題が残ること及び他国ではP F I方式の見直しが始まっているため、大型学校給食センターの整備は認めることはできない」とする反対意見が出されました。

一方、「長崎平和推進協会補助金において、今後被爆者が減っていく中、県外・市外の会員をふやし、また、平和案内人の県外・市外での取り組みなど、今後の活動をしっかりと行ってほしい」、「多機関型包括的支援体制構築モデル事業費において、子どもや高齢者など、横のつながりで情報共有ができるように取り組んでほしい」、「不登校の問題を抱える生活保護世帯の子どもの健全育成を支援するに当たり、専門相談員の配置をふやすことを検討してほしい」、「授産製品販売促進費において、製品の売り上げが拡大し、利益がふえる場合は、障害者の賃金に還元してほしい」、「障害児通学支援費において、しっかり検証してよりよい支援事業につくり上げてほしい」、「第66回九州地区母子寡婦福祉研修大会開催費補助金において、約1000人の方々が長崎市に集まるため、こども部からもコンベンション協会や文化観光部に働きかけて、長崎の魅力の発信に努めてほしい」、

「原子爆弾放射線影響研究会費において、被爆 75 周年を迎える 2020 年までに科学的知見が得られるよう、さらに努力してほしい」、「まちねこ不妊化推進費において、ボランティアや獣医師会との調整、協議の上、しっかりと取り組み、殺処分数ゼロを目指してほしい」、「教職員が使用する校務用及び指導者用パソコンの整備については、先を見据えて整備方針を早く立ててほしい」、「小中学校のエアコン使用に係る電気代の増加分については、今後、照明器具のLED化によって全体の費用を抑えることを検討してほしい」、「小島養生所跡に係る展示室については、道路整備や学校建設の問題はあるものの、予定としている来年度2月末の完成を目指してほしい」、「学校給食センター建設において、建設に入ってから地域の声にしっかりと対応し、また、稼働後の食材の調達については、これまでと同様に地元の業者としっかりと連携し、行ってほしい」との要望を付した賛成意見が出されたので、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

第61号議案	平成31年度長崎市一般会計補正予算（第1号）第1条 第2項中 歳出 第4款 衛生費 第10款 教育費	原案可決
--------	---	------

第61号議案「平成31年度長崎市一般会計補正予算第1号」については、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。